

平成 26 年度第 2 回河南町入札監視委員会 議事概要

開催日時	平成 27 年 2 月 26 日（木）13 時 30 分から 14 時 55 分
開催場所	河南町役場庁舎 2 階庁議室
出席者	委員 3 名 町長、副町長、総務部長、まち創造部長 上下水道課長、こども 1 ばん課長、教育課文化財係長兼社会教育係長 総務部理事兼契約検査室長、契約検査室職員 2 名
議事概要	<p>平成 26 年度第 2 回河南町入札監視委員会の議事概要は、次のとおりです。 【該当期間：平成 26 年 8 月 1 日から 12 月 31 日まで】</p> <p>1. 指名停止措置の運用状況について 今回該当期間内での 2 件の指名停止措置について事務局から報告がありました。 〈主な質問及び意見〉 ・今回指名停止を行った民間業者（指名停止措置運用状況一覧表①）について、業界最大手の業者のため、指名停止にすることで何か影響はなかったか。 （回答）特に影響はありません。</p> <p>2. 談合情報等の処理状況について 該当期間内での談合情報はありませんでした。</p> <p>3. 入札・契約状況及び抽出事案について 今回該当期間内に町が契約締結した 130 万円を超える工事、50 万円を超える委託及び 80 万円を超える物品購入の入札・契約状況の報告があり、対象契約案件 66 件の中から任意抽出された次の 3 件の概要、入札の経緯、落札者の決定等について担当部局及び契約検査室より説明し、審議が行われました。</p> <p>(1) 抽出事案</p> <p>① 平成 26 年度 下水道受託事業 町道上河内馬谷線配水管布設替工事（2 工区） （契約金額 25,057,080 円）</p> <p>② ペレットストーブ購入 （契約金額 3,574,800 円）</p> <p>③ 河南町英語子育て支援事業業務委託 （契約金額 1,034,208 円）</p> <p>(2) 主な質問及び意見</p> <p>① の抽出事案についての質疑 【抽出理由】 審査対象案件中、契約金額が 1 番大きいことから抽出されました。 〈主な質問及び意見〉 ・仮設配管の方が本設配管より施工延長が長いのは何故か。 （回答）既設配管から取り出して、平行に配管し、また元の配管に繋ぐ必要があるため、本設配管より長くなります。</p>

- ・水道仮設配管後に下水道管を布設するのか。
(回答) 通常であれば、その順序で工事を行います。今回は下水道管を布設するのに十分な道路幅を確保できることから、現在の水道管を道路片側へ寄せて水道工事を仕上げた後に、下水道管の工事を施工することとなります。
- ・水道工事と下水道工事を同時に行う場合は、一つの工事として発注するのか。
(回答) 水道工事と下水道工事では一日に布設する作業量に違いがあり、下水道工事の布設する時間が、水道工事に比べ時間を要することから、通常は別々に発注しています。
- ・予定価格について、国土交通省から算定基準を示されているが、今回工事の最低制限価格の算定基準は、最新の基準を使用しているのか。
(回答) 国土交通省からはモデル算定方式を示されておりますが、自治体毎に最低制限価格の算定方法は異なっています。

② の抽出事案について

【抽出理由】

指名競争入札の案件中、落札率が高く、事業内容の説明を受けたいことから抽出されました。

〈主な質問及び意見〉

- ・同程度の大きさの石油ストーブだと価格はいくらか。
(回答) 価格については色々な製品があるため何とも言えませんが、今回購入したペレットストーブについては、価格差よりも、化石燃料を使用せず、木材の間伐材であるペレット燃料を使用することで、環境に配慮した暖房器具を導入することが主旨であります。
- ・今回設置した施設では、これまでどのような暖房器具を設置していたのか。
(回答) 小学校のうち1校では、地域の人々が交流の場として使用されている部屋があり、そこでは石油ストーブを設置していました。別の2校及び中学校では、総合学習で使用する多目的教室に設置し、石油ストーブを設置しているところもあれば、暖房器具を設置していない教室もありました。
- ・今回利用した再生可能エネルギーの促進に係る補助事業について、ペレットストーブの導入に関する具体的なプランがあったのか。
(回答) 他にも防災の拠点となる施設等の条件はありますが、太陽光パネルやペレットストーブ等の選択肢の中からペレットストーブを選択しました。役場庁舎については、太陽光パネルの申請を行いました。
- ・今回、大阪府の基金事業を活用できるということは、他市町村でも推進・導入しているところがあれば、町の指名競争入札の業者選定でも、今回ストーブを導入できる業者がもっと増えていたのではないかと。
(回答) 業者選定をするにあたり、ペレットストーブの納入についてインターネット等で調べてみたところ、関東・東北地方で多く設置されており、入札状況を見ると、地域の電気商店や燃料販売商店等が落札していたり、また、建設業者が落札している自治体が見受けられました。
町では「暖房用器具」といったカテゴリーでの登録業種が明確なため、まず

その業種での業者を選定しましたが、登録業者が少ないことから、燃料であるペレットの原料を供給できる材木業者も入れるため、「木材」での登録業者も選定しました。

- このような政策が推進されているということは、全国的にはペレットストーブを導入しやすい地域もあるということか。

(回答) ペレット燃料を扱っている業者がペレットストーブも取り扱っていると想定されますが、町での指名登録では、ペレットストーブという機器を想定していないため、今回選定の登録業種となりました。

- 大阪府内でペレットストーブの導入を行った市町村は他にありますか。

(回答) 23市町村が今回事業を活用しておりますが、暖房設備を導入した市町村は、高槻市と河南町の2市町のみとなっております。また、再生可能エネルギーという観点から太陽光パネルは発想しやすいですが、ペレットストーブを知らない市町村も多く、町での導入で存在を知った市町村もあったように聞いております。

- ストーブ本体はどこで製作されているものか。

(回答) ペレットストーブは、北欧等で多く使用されていると思いますが、海外製品の場合、メンテナンス等の費用が割高となることが考えられることから、発注の際、仕様で日本国内メーカーに限定しました。

- ペレット燃料について、今後も支障なく購入及び入手は可能なものか。

(回答) 最近ではインターネットでも容易に購入できるようになってきていますし、河内木材という南河内地域の地場産の間伐材を活用したペレット燃料を製造・販売している事業者もあるので、入手に支障はありません。

- これまでの石油ストーブに比べ、ペレットストーブの場合は灰の掃除等メンテナンスが発生するが、誰が行うのか。

(回答) 学校施設では、校務を行う職員が学校を順番に回って清掃を行っております。灰の取り出し、燃焼部の見え窓清掃や給排気管の清掃等がありますが、職員でも比較的容易に行えます。

- 石油とペレットの経済効率比較は。

(回答) ペレット燃料は10kg単位で販売されており、1袋が約500円です。これは、1日10時間程度で使用する量です。石油の場合は、燃料単価が上下するものもありますが、1日10時間使用した場合、約1,000円程度です。ただ、使用していない時間は消すように指導しているため、1日使用する燃料の経済効率としては、同程度であると考えられます。

- 指名競争入札における辞退理由はどのようなものがあったのか。

(回答) 「製品の入手が困難である」「取扱い対象外製品であるため」等がありました。

- 予定価格の算定方法は。

(回答) 設計金額から算定しました。設計金額の積算については、設置する部屋の規模から出力を算定し、ストーブ定価を製品代としました。設置に係る労務費については、施工単価を全国的に公表している図書から積算し、今回

の設計金額としました。

- ・落札率が97.9%と高いが、予定価格に対する機器費用の割合はどの程度か。
(回答) 予定価格の約6割程度となっています。機器本体の価格が高くなれば、落札率も必然的に高くなります。

③ の抽出事案について

【抽出理由】

随意契約対象案件中、業務内容や随意契約等の経緯説明を受けたいとのことから抽出されました。

〈主な質問及び意見〉

- ・当初の指名競争入札時に無効（郵送方法相違）となった入札書の記載金額は。
(回答) 町での無効札の取扱いは開封しないこととしているため、中身の金額については確認していません。
- ・当初の設計価格の設定について、外国人英語講師の人件費及び時間数が算定の根拠となっているのか。
(回答) 幼児を対象とした講師派遣業務の実勢を元に積算しております。
- ・延べで言うと何回授業があることになるのか。
(回答) 幼稚園は2園で5クラス、保育園は2園で4クラスあり、各クラスで14回実施するため、合計で126回の予定となっています。1回当たりの授業時間は、約40分程度です。また、1クラス当たりの人数は、50人程度です。
- ・落札金額である957,600円は年間の額なのか。
(回答) 今回業務は平成26年9月から平成27年3月までの契約額です。単純計算ですが、契約金額1,034,208円に対し、授業数が126回であるため、1回当たりの授業料は約8,200円程度となります。
- ・保育園と幼稚園で単価に違いはあるのか。
(回答) 積算単価は同じです。
- ・今回の事業全体に当たる講師の人数に指定はあるか。
(回答) 特に指定はしていませんが、同じ場所には同じ講師に行っていたかどうかようお願いしています。
- ・英語指導講師の条件が仕様であるが、その確認はどのように行っているのか。
(回答) 担当者から各条件について聞き取りをしています。
- ・今回受注した業者の町での登録業種は。
(回答) 「その他業務」の「人材派遣」を希望している者です。「人材派遣」にも医療関係や運転手等ありますが、今回の業者選定については、それらを希望している業者は除いています。
- ・今回契約業者の他の実績は。
(回答) 町での平成25年度の同じ事業で実績があります。
- ・入札書の郵送方法相違について、届いていても無効となるような厳しい条件なのか。
(回答) 到達すれば良いという条件の場合、郵便物が他に紛れる可能性もあり、そういった問題を回避するため、郵便局留めや、契約検査室宛てに簡易書留

等といった条件を付しています。

(3) 審議の結果

抽出審議した3件の案件について、入札及び契約状況は概ね適正な手続で行われたと認められました。

4. 委員会による意見の具申又は勧告

無し

5. その他

特になし

6. 問い合わせ先

河南町総務部契約検査室 電話番号 0721-93-2500 (内線 360・361)